

令和 5 年度調査（可能性のある土地利用の用途に関する具体的な調査）提案

1 調査目的

伊勢湾岸自動車道以南（南エリア）の都市的土地利用の方向性の検討に向け、令和 4 年度調査においては、幅広く土地利用分野（用途）毎の可能性を調査・分析を行いました。

この結果を受け、令和 5 年度においては、より可能性のある土地利用分野（用途）の企業等を対象に、南エリアにおける都市的土地利用の方向性を決定するために必要な具体的な調査を行います。

2 令和 5 年度調査の内容

次の調査・検討を行います。

調査遂行にあたっては、適宜、市町と情報共有を図りながら進めることとします。

- ①過去に立地場所の選定・検討を行った、若しくは今後検討を行うことが想定される企業等を対象に、その利用用途や立地場所についての検討着手時期、期間等企業の具体的な検討過程の把握
- ②南エリアにおける今後の整備状況に応じた誘導を行うための具体的手法の整理、及び土地利用分野（用途）毎のゾーニング検討のための条件整理
- ③都市的土地利用が可能となるまでの期間に導入できる暫定利用方法の検討
- ④公共利用用途（暫定利用含む）の把握調査

3 今後の予定

都市的土地利用計画の早期の策定をめざし、今後、整理する土地の利用用途毎に、それぞれの企業・業界関係者等への集中的なヒアリング調査等を実施し、より具体的な用地需要、立地見通し等の分析を進め、都市的土地利用の方向性を定めていきます。

参考：第 10 回協議会（R4. 5. 27）資料「今後の予定」

